

質問回答表

【業務名】 金沢市企業局仮想化基盤機器賃貸借業務

【質問】

| No | 記載内容 | 質問内容 | 回答 |
|----|--|---|--|
| 1 | 調達仕様書 9 頁 2.2 ハードウェア構成 2.2.2 ストレージ機器及びスイッチの仕様 (4)業務用スイッチ 2 台 6 その他 | ③既存コアスイッチ(FortiSwitch-1048E、2 台)と10GBASE-SR により接続可能なモジュール(SFP+)を必要数添付することについて、SFP+モジュールはいくつ必要でしょうか。 | 既存コアスイッチと冗長構成で接続することを想定しており、4個必要になります。 |
| 2 | 1.3 調達範囲(4) | 「現行の設定及び OS バージョンアップを含むシステム移行」において、移行作業を実施するために必要な範囲で、既存仮想化基盤(仮想化管理コンソール、ストレージ管理、ネットワーク管理等)へのアクセス権限は受託者に付与されますでしょうか。付与される場合は、対象範囲、権限レベル(参照のみ/操作可等)、付与時期についてご教示ください。 | 契約締結後、作業前に付与します。権限の詳細については、契約締結後、発注者との協議において決定します。 |
| 3 | 1.3 調達範囲(4) | 移行対象となる仮想サーバについて、受託者に提供される詳細情報の範囲(CPU/メモリ、ディスク構成、OS・ミドルウェア、依存関係、停止許容時間等)および提供形式(台帳、設定書、エクスポート情報等)をご教示いただけますでしょうか。 | 契約締結後、受注者に別途提供します。詳細情報の範囲は、CPU/メモリ、ディスク構成、OS・ミドルウェア、依存関係、停止許容時間等です。また、提供形式は台帳、設定書、エクスポート情報等の保有資料となります。 |
| 4 | 1.3 調達範囲(4) | バックアップソフトによる移行が必要な場合に既存環境のバックアップイメージをご提供いただける認識でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 ただし、バックアップの取得方法、形式等については発注者との協議において決定します。 |
| 5 | 1.3 調達範囲(4) | 移行期間中、既存環境への必要な NW 接続は許可いただけますでしょうか。 | 移行作業に必要な範囲で既存環境へのネットワーク接続は許可しますが、接続は新環境からの通信に限るものとし、接続方法、経路等については、発注者との協議にお |

質問回答表

| No | 記載内容 | 質問内容 | 回答 |
|----|----------------|--|---|
| | | | いて決定するものとします。なお、作業用端末等の外部機器の接続は認めません。 |
| 6 | 1.3 調達範囲(4) | 移行後の仮想サーバの調整は調達の範囲外で仮想サーバ保守業者に別途対応いただく認識でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 7 | 1.3 調達範囲(4) | 移行に伴う OS バージョンアップの対象 VM 数をご教示ください。 | 仕様書に記載のとおりです。 ただし、詳細設計の過程において対象台数が増減する可能性があります。その場合の対応については別途協議することとします。 |
| 8 | 1.3 調達範囲(4) | OS バージョンアップが発生する VM について、OS 以外のミドルウェア、ソフトウェアのバージョンアップは委託業務の範囲外でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 9 | 2.1 共通仕様 | 仕様書に明記されていない備品(ケーブル等)については、本調達に含まれる認識でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 10 | 2.2.1 サーバ機器の仕様 | 仮想化基盤サーバの LAN ポート要件(10GBASE-T 合計 6 ポート以上等)について、オンボード LAN 必須か、拡張 NIC による実装も可能かをご教示ください。 | 拡張 NIC による実装も可能です。 |
| 11 | 2.2.1 サーバ機器の仕様 | 内蔵ストレージの RAID 構成について、ホットスペアの搭載は必須要件でしょうか。また、搭載本数の指定はございますでしょうか。 | 内蔵ストレージについては RAID1 構成を想定しております。ホットスペアの搭載は必須とはしませんが、可用性を考慮した構成としてください。 |
| 12 | 2.2.2 共有ストレージ | 共有ストレージにおけるディスク本数(HDD×72 本)は固定数量でしょうか。ホットスペア確保等により実効利用本数に変動しても問題ないかをご教示ください。 | ディスク構成については DDP (Dynamic Disk Pools)方式またはこれと同等以上の可用性及び性能を有する方式を想定しています。 |

質問回答表

| No | 記載内容 | 質問内容 | 回答 |
|----|---------------|--|---|
| 13 | 3.2.2 設計・構築要件 | 既存仮想化基盤のパフォーマンス調査について、取得すべき指標(CPU、メモリ、I/O、ネットワーク等)、測定期間および報告レベルについて指定はございますでしょうか。 | 既存環境のパフォーマンス調査については、業務負荷の変動を考慮し、1 週間程度の測定を複数回実施することを想定しています。取得する指標については、CPU 使用率、メモリ使用量、ディスク I/O、ネットワークトラフィック等の基本的なリソース状況を対象とし、詳細な測定方法及び報告内容については、提案及び協議の上、決定するものとします。 |
| 14 | 3.2.2 設計・構築要件 | 既存仮想化基盤のパフォーマンス調査について、調査に必要な既存環境の管理権限をいただける認識でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 15 | 3.2.2 設計・構築要件 | V2V コンバートによる移行対象台数(Oracle Database 稼働6台、非稼働 60 台)は、現時点で確定数量と考えてよろしいでしょうか。数量が変動する場合、その対応方針をご教示ください。 | 対象台数についてはお見込みのとおりで、仕様書に記載の台数から増加することはありません。 |
| 16 | 3.2.2 設計・構築要件 | ファイルサーバおよびドメインコントローラの再構築・移行について、ホスト名・IP アドレス維持等の前提条件はございますでしょうか。 移行に必要な管理者権限は付与いただける認識でよろしいでしょうか。 | 端末の設定変更を行わない方式での移行を行ってください。権限についてはお見込みのとおりです。 |
| 17 | 3.2.2 設計・構築要件 | バックアップ設計における、日次・週次バックアップの保持期間および世代数について指定はございますでしょうか。 | 現行基盤の運用を踏まえ設定する方針とし、契約締結後の詳細設計において本市と協議の上、業務継続性を考慮して決定するものとします。なお、必要に応じて移行作業及び詳細設計の過程において見直しを行う場合があります。 |